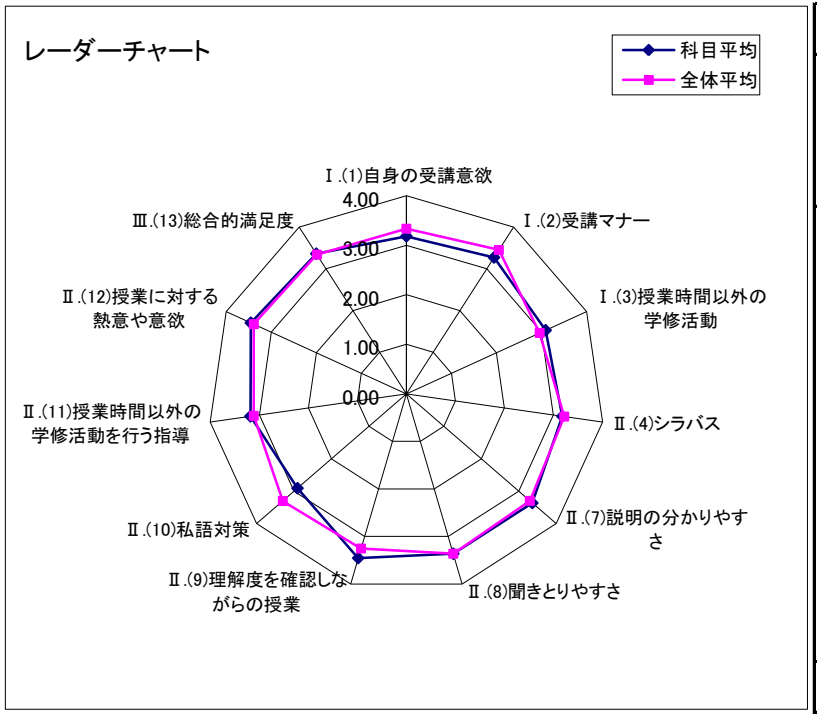
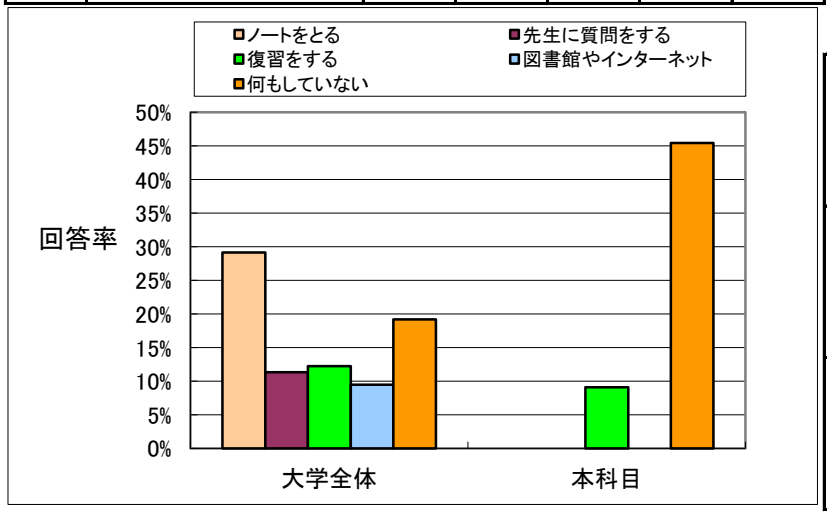
講義科目　授業アンケート結果



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	Ⅰ.(1)	3.18	3.33
	Ⅰ.(2)	3.27	3.45
	Ⅰ.(3)	3.09	2.96
講義内容・方法	Ⅱ.(4)	3.18	3.22
	Ⅱ.(5)		
	Ⅱ.(6)		
	Ⅱ.(7)	3.36	3.30
	Ⅱ.(8)	3.36	3.36
	Ⅱ.(9)	3.45	3.25
	Ⅱ.(10)	2.91	3.30
	Ⅱ.(11)	3.18	3.11
	Ⅱ.(12)	3.45	3.39
総合評価	Ⅲ.(13)	3.36	3.34

※レーダーチャートの平均は4段階評価　4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

<※複数選択可項目>		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
Ⅳ.(14)	授業を理解するための工夫	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	45.5%



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 Ⅰ.(1)～(3)	3.18	3.25
講義内容・方法 Ⅱ.(4)～(12)	3.27	3.28
総合評価 Ⅲ.(13)	3.36	3.34

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度　後期
時間割番号	4233
科目名	日本語コミュニケーションⅡ
教員名	

①授業計画の達成度について

(1)授業の目標、内容や評価法などはシラバスに明記したが、約9%の受講生には役立たなかった。今後は何度も説明し理解を促したい。(2)私の体調不良で休講を1回したので体調管理に気を付けたい。また、所定の授業時間の確保に努めたが今後はさらに徹底したい。(3)受講生を授業に集中させるためや、特定の箇所の説明に時間を取りすぎたために当初の授業計画通りには出来なかった。今後はこれらの点に注意をしたいと思う。

②授業の進め方について

(1)約82%の受講生が授業がむつかしいとし、約73%の受講生が授業はやさしとする。今後はむつかしいとする人には平易な説明をし、やさしいと思う人には発展的な問題を課すことで対処したい。(2)説明がわかりにくいとする人が約9%、私語が多いと思う人が約18%とあるので、今後はこれらの割合の減少のために、授業内容に関する身近な話題を提供したり、座席指定などの効果的な私語対策をそれぞれ行いたい。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

(1)わかりやすい説明、一つの事柄についての説明時間の適切な配分、授業内容の確認などは、自分なりに実行してきたつもりであるが、いまだ不十分であった。(2)私の話を参考にして、受講生が自己の考えを形成してほしいという、私の思いが十分に伝わらないように思う。これも私の力不足である。(3)これらはさらに努力を重ね改善していく。(4)授業に対しての私の熱意や意欲を殆どの人が認め、満足してくれるのがありがたい。

奈良産業大学